



LPIレベル2資格取得対策研修カリキュラム



		内容	講習形式
1日目	10:00	■はじめに LPI認定試験 試験に際しての注意事項 Linuxとは	講義
	11:00	■カーネル カーネルイメージの作成 カーネルの再コンパイル カーネルの再インストール カーネルのデバッグ	講義+実習
	14:00	■システムの起動 ランレベルの設定とカスタマイズ initrdイメージの作成 起動時およびリカバリ・モード時のLinuxシステムの操作 initユーティリティ	講義+実習
	15:00	■ファイルシステム Linuxファイルシステムのコンフィギュレーションと操作 各種ファイルシステムの設定とマウント Linuxファイルシステムのメンテナンス automount ファイルシステムの設定	講義+実習
	16:00	■ファイル共有サービス Sambaクライアント向けログイン・スクリプトの設定 nmbd WINS サーバの設定 NFSの設定と管理	講義+実習
	17:00		
内容			
2日目	10:00	■前日の総まとめ 確認問題 ポイント復習	講義+模擬試験
	11:30	■ハードウェア ソフトウェアRAIDの設定と実行 mkraid ツールの使用と設定 新規デバイスの設定 各種ハードウェア・デバイスをサポートするカーネルオプションの設定 PCMCIA サポート のための Linux のインストール・コンフィギュレーション	講義+実習
	14:00	■システムメンテナンス システム・ユーティリティを使いLinuxファイルシステムのメンテナンスを行う syslogd の設定 ログの解析	講義+実習
	15:00	■スクリプト、スケジューリング オフサイト・バックアップ・ストレージプランの作成 パール・テナント・モードとパール・スクリプト 電子メールによるアラート処理	講義+実習
	16:00	■トラブルシューティング システム・エントランス用のディスク作成 ブート・シーケンスの4つのステージ 原因の特定と対策	講義+実習
	17:00		
内容			
3日目	10:00	■前日の総まとめ 確認問題 ポイント復習	講義+模擬試験
	11:30	■ネットワーク設定 ネットワークデバイスの設定 単一ネットワーク内での各種サブネットのコミュニケーション mgetty を使ったダイヤルアップ・アクセス設定 TCP/IPログイン設定	講義+実習
	14:00	■メールとネットニュース majordomo を使いメーリングリストのインストールおよびメンテナンス 電子メールのエイリアス、メールの割り当て、パーチャル・メール・ドメイン インターナル・メール・リレの設定とSMTPサーバのモニタ ユーザメールをフィルタ、ソート、モニタするためのクライアントメール管理 procmail を利用した管理	講義+実習
	15:30	■ネームサーバ フォワードおよびリバースゾーン ルートレベル・サーバ向けにゾーン・ファイルを作成 SOA・NS・MX・A・CNAMEレコードの設定 PTRレコードでのリバースゾーンのホスト追加 /etc/named.conf ファイルにゾーンを追加	講義+実習
	17:00		
内容			
4日目	10:00	■前日の総まとめ 確認問題 ポイント復習	講義+模擬試験
	11:30	■Webサーバ Apacheウェブサーバのインストールと設定 Apacheのロードとパフォーマンスのモニタリング クライアント・ユーザ・アクセスの制限 mod_perl および PHP サポートの設定 Apacheサーバ・オプションの設定	講義+実習
	14:00	■クライアント管理 DHCPサーバの設定とデフォルト・オプションの設定 ダイナミックアロケーションレンジの作成 DHCPリレーエージェントの設定および変更後のDHCPサーバのリロード スタティックホストの追加、シングルホスト向けオプションの設定	講義+実習
	15:00	■セキュリティ IPマスカレード利用のための ipchain および iptablesを設定 フィルタリング設定のセービングおよびリローディング DOS攻撃に対応するための設定 IPフォワードの切り替えの利用 ポートスキャンを防止する PortSentry などのツールと脆弱性検査	講義+実習
	16:00	■本日の総まとめ 確認問題 ポイント復習	講義+模擬試験
	17:00		
内容			
5日目	10:00	■総まとめ 確認問題 ポイント復習	講義+模擬試験
	14:00	■LPI試験 同一会場にてLPI認定試験受験	認定試験(201, 202 2科目)
	17:00		

※受講者のスキル等によりカリキュラム内容は変更になる場合がございます。